

第3次府中市空家等対策計画（仮称）策定業務支援委託事業
受注候補者の選定に係る審査基準表

1 審査における評価項目及び配点（満点120点）

番号1から5までは、一次審査で採点した後、二次審査に引き継がれる。番号6から19までは、二次審査で採点する。

番号	評価項目	評価のポイント	点数
1	経営規模	経営規模は妥当か。	5
2	業務遂行能力	業務遂行体制は妥当か。	5
3	履行保証力	履行保証上の懸念はないか。	5
4	瑕疵担保力	瑕疵に対する責任をとれるか。	5
5	技術・運営力	本業務に対する知識・経験・運営能力を有するか。	5
合計			25

番号	評価項目	評価のポイント	点数
6	業務実績	類似業務の実績等を有しているか。 主担当者が本業務に必要な能力・経験を十分に有しているか。	5
7	業務の実施体制	担当スタッフを十分に配置しているか。 本業務に必要な技術・知識を有する、又は支援を受けることができ、柔軟かつ迅速に対応できる体制を有しているか。	5
8	業務の実施方針	本業務の目的を十分に把握しているか。	5
9		業務取組に対する基本的な考え方についての確に提案されているか。	5
10		本事業の現状と課題、他自治体等の事例把握とその分析、本業務に関する法整備等の動向などを的確に捉えているか。	5
11		業務全体において、調査方法・調査項目は実現可能で適切なものか。	5

1 2	業務内容	事業スキームの検討において、現状分析及び基本計画の内容を踏まえたうえで、整理に向けた検討プロセス・手法は明確で、実現性・実効性があるか。	10
1 3		市場調査の実施において、民間事業者の参加意向を適切に把握し、事業スキームの決定に必要な十分な情報が得られる提案内容か。	10
1 4		事業方式の評価と課題の整理において、定量的・定性的評価の比較項目、事業費の算出方法等の計画が具体的に示され、本事業の特性を踏まえた説得力のある報告が期待できるか。	10
1 5	業務の実施手順	業務の実施手順は妥当か。 業務スケジュールは具体的で実現性の高いものか。	10
1 6	独自提案等	仕様書に定めるものに加え、独自の効果的な提案等があるか。	10
1 7	見積書	提案内容に対する見積金額は妥当か。	5
1 8	説得力・協調性	説明は論理的で説得力があるか。	5
1 9	資料調整	わかりやすい資料を作成しているか。	5
合計			95

2 採点基準

特に良い	良い	普通	やや劣る	劣る	評価対象外
5点	4点	3点	2点	1点	0点
10～9点	8～7点	6～5点	4～3点	2～1点	0点

なお、一次審査における評価項目のうち、以下に掲げる項目については、次のとおり採点を行うものとする。

(1) 番号1 経営規模（配点5点）

ア 資本金

1千万円以上	3点
1千万円未満	2点

公益法人等の資本金の観念がない法人については正味財産額 × 0 . 6

イ 従業員数

1,000人以上	2点
1,000人未満	1点

(2) 番号4 瑕疵担保力(配点5点)

損害賠償保険の加入の有無

加入している	5点
加入していない	0点